



2022年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・パートナーズフィナンシャル  
代表者名 代表取締役社長 田 中 讓 治  
(コード番号：7345 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 島 田 和 紀  
(TEL. 045-329-7150)

2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月10日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	※1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,722 ～3,925	百万円 91 ～125	百万円 83 ～118	百万円 44 ～68	円 銭 13.94 ～21.47
今回実績値(B)	3,806	116	110	64	20.31
増減額(B-A)	84 ～△118	25 ～△9	26 ～△8	20 ～△3	—
増減率(%)	2.3 ～△3.0	28.0 ～△7.2	31.1 ～△7.2	45.7 ～△5.4	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	4,034	245	239	152	55.35

※ 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、予想値及び実績値の「1株当たり当期純利益」を算定しております。

## 2. 差異発生の理由

当社は、米国のインフレ加速や金利上昇、ウクライナ情勢を巡る先行き不透明感を背景に株価が下落する事業環境の悪化に加え、足元の相場状況も不安定な値動きとなっていたことから、通期連結業績予想をレンジで開示しておりましたが、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも予想レンジの範囲内に収まりました。

なお、売上高はレンジの概ね中心に着地いたしました。原価率の低下や販売費及び一般管理費の抑制により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は業績予想の上限に近い水準で着地しております。

以 上